令和3年度

事 業 報 告

自 : 令和 3 年 4 月 1 日 至 : 令和 4 年 3 月 3 1 日

公益財団法人つくば文化振興財団

目 次

令和3年度事業状況報告書

1.	会務
	(1)評議員会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
	(2)理事会 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
	(3)組織及び人員 ・・・・・・・・・・・・・・・ 2
2.	令和3年度事業概要
	(1)文化芸術振興事業 ・・・・・・・・・・・・・・・ 3
	1) つくば国際音楽祭事業・・・・・・・・・・・・ 3
	2) つくば市文化芸術振興事業(公演鑑賞型) ・・・・・・ 3
	3) つくば市文化芸術振興事業(市民参加・体験型) ・・・・ 8
	4) つくば市文化芸術振興事業(美術事業) ・・・・・・ 1%
	5) 文化芸術活動支援事業・・・・・・・・・・・ 1%
	6)後援事業・・・・・・・・・・・・・・・・1!
	7) 広報活動・・・・・・・・・・・・・・・1!
	(2)指定管理事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 10
	1)指定管理の受託 ・・・・・・・・・・・・・ 10
	2) ノバホールの指定管理 ・・・・・・・・・・ 1
	3) つくばカピオの指定管理 ・・・・・・・・・ 2
	(3) 地域連携 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

1. 会務

(1) 評議員会

- 〈1〉 文書による決議 (R3.6.29)
 - ① 令和2年度事業報告について承認
 - ② 令和2年度収支決算報告について承認
 - ③ 公益財団法人つくば文化振興財団評議員の選任について承認
 - ④ 公益財団法人つくば文化振興財団理事の選任について承認
 - ⑤ 公益財団法人つくば文化振興財団監事の選任について承認

(2) 理事会

- 〈1〉 文書による決議 (R3.5.28)
 - ① 令和2年度事業報告について承認
 - ② 令和2年度収支決算報告について承認
 - ③ 定時評議員会の招集について承認

〈2〉 文書による決議 (R3.6.29)

① 理事長及び常務理事の選定

〈3〉 第28回理事会(R3.10.14)

- ① 令和3年度補正予算について承認
- ② 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告

〈4〉 文書による決議 (R4.2.18)

- ① 令和4年度事業計画について承認
- ② 令和 4 年度収支予算について承認
- ③ 令和 4 年度資産運用計画について承認

(3)組織及び人員

公益財団法人つくば文化振興財団の組織体制は、総務課、企画課、管理課の3課制 をとっており、令和3年度末における役員及び職員等の数は次のとおりとなっている。

(単位:人)

役員		職員	
理事長(非常勤)	1	事務局次長	1
常務理事	1	総務課	1
理事(非常勤)	7	企画課	3
監事(非常勤)	1	企画課(会計年度雇用職員)	1
		管理課	6
		管理課 (会計年度雇用職員)	4
計	10	計	16

2. 令和3年度事業概要

(1) 文化芸術振興事業

1) つくば国際音楽祭事業

新型コロナウイルス(以下「新型コロナ」)の感染が収束しない中、当初計画 通り事業は実施しなかった。

2) つくば市文化芸術振興事業(公演鑑賞型)

新型コロナ感染拡大により、令和元年度以降に中止・延期した事業を中心に実施した。本年度も感染拡大の影響(緊急事態宣言、まん延防止等重点措置等)で3事業を中止したが、実施時期をそれぞれ改め、代替事業を行うことで事業規模の維持に努めた。なお、昨年度延期した海外招へいの「キエフ・クラシック・バレエ」(共催事業)は本年度も中止とした。

事業実施に当たってはこれまで同様、感染防止対策を徹底して事業を行ってきたが、断続的な感染拡大に集客が左右され、すべての事業について入場者が当初 見込みを割り込んだ。

その一方で、文化庁の助成金 (コロナ禍を乗り越えるための文化芸術活動の充 実支援事業) を得て、収入減を補填することができた。

※別紙1「令和3年度 つくば市文化芸術振興事業」(p29、30)参照

【公演内容】

※入場率=入場者数/有効座席数(有効座席数は各公演会場設営、コロナ対策等により変動)



はやしべさとし 三十歳の旅立ち ~叙情歌を道づれに~

4月10日(土) ノバホール

デビュー曲『あいたい』がヒットしてロングセールスを続ける中、昨年度2回延期した公演が実現。今ツアーでは、「日本の叙情歌」をテーマに、『荒城の月』『花』などをピアノ伴奏に歌い上げる。清純な歌声、誠実な語りに熱心なファンのみならず、多くの来場者が魅了された。

共催: 茨城放送·桐生音協 全席指定 一般 6,000 円 入場者(505 人) 入場率(51%)

2. 古澤巖の品川カルテット

6月9日(水) ノバホール

日本を代表するヴァイオリニスト、古澤巖が若手 演奏家と結成した弦楽カルテットによる、ノバホー ルお披露目公演。古典といえるシューベルト『ロザ ムンデ』全曲、これと対局をなす現代イタリア作曲 家マリーノの諸作品を演奏。弦楽四重奏の奥深さ、 ストラディバリウスの艶やかな音色に酔いしれた。

共催: IF0

全席指定 一般 5,500 円 友の会 5,300 円 2 回公演・フリーコンサート 入場者(289 人) 入場率(47%)





3. 柳家喬太郎・桃月庵白酒・古今亭菊之丞 三人会 6月27日(日) ノバホール

中堅咄家のなかでも巧みな語り、抜群の面白さで人気を 誇る実力派3人の「ノバホール落語三人会」。感染対策で 大幅に入場制限する中、予定時間を超えてノリに乗った喬 太郎の高座など、各演者が熱演。コロナ禍の一時、改めて 話芸の妙味や奥深さ、楽しさを堪能した。

> 全席指定 一般 3,500 円 友の会 3,300 円 入場者(249 人) 入場率(71%)

4. 梅沢富美男劇団―つくば特別公演―

10月16日(土) 市民ホールくきざき

今ではタレントの印象が強いが、梅沢富美男の原点は 旅役者。その彼が率いる同劇団の一座公演を昼夜2回で 実施。人情喜劇あり、歌謡ショーありと盛りだくさんの なか、圧巻は絢爛豪華な舞踊ショー〜煌びやかな女形で 観客を魅了。コロナ禍で集客の伸び悩みが残念であった。

> 全席指定 S席 5,000 円 A席 4,500 円 S席友の会 4,800 円 A席友の会 4,300 円 2 回公演 入場者(365 人) 入場率(50%)



5. 古舘伊知郎 トーキングブルース 2021

11月28日(日) ノバホール

古舘伊知郎が"トークでブルースを奏でる"をコンセプトに、マイク片手に猛烈な勢いで2時間しゃべり続けるトークライブを開催した。話題は主に日常の出来事や時事ニュースだが、後半、アントニオ猪木のプロレス実況再現は臨場感溢れ、会場は興奮のるつぼと化した。

共催:茨城放送

全席指定 一般 5,000 円 友の会 4,800 円 入場者(365 人) 入場率(54%)





6. ダニエル・ハリトーノフ ピアノ・リサイタル 202112 月 4 日(土) ノバホール

2年ぶりのノバホール公演となったハリトーノフのピアノ・リサイタル。前回同様ベートーヴェンのソナタ2曲(今回は『悲壮』『テンペスト』)を好演し、あらためて両曲が秘める熱気と力強さを窺い知ることができた。ほかにブラームスやアンコールでは自作曲も演奏した。

共催:インプレサリオ東京 全席指定 一般 4,500 円 友の会 4,300 円 入場者(283 人) 入場率(36%)

7. H ZETT M ピアノ独演会 2021~師走つくばノバの陣~

12月18日(土) ノバホール

ひとつのジャンルに留まらない H ZETT M のピアノスタイルは、アドリブを入れつつ時に優しくメロディアスに、時に激しくアグレッシブな演奏で人気が高い。電子機器を使ったパフォーマンスも自由奔放、独創的で、当公演でも聴衆全員を異次元の世界に誘った。

全席指定 一般 5,000 円 友の会 4,800 円 入場者(567 人) 入場率(80%)





8. 親子で楽しむ上原彩子ピアノコンサート 『くるみ割り人形』

12月19日(日) ノバホール

チャイコフスキー・ピアノコンクール優勝の上原彩子が、子供向けに企画したコンサート。彼女による『くるみ割り人形』の朗読と、ハイライトシーンのピアノ演奏をメインに、スクリーンにイラストを映して多くの親子が贅沢なクリスマス物語を楽しんだ。

全席指定 一般 3,000 円 子ども(小学生以下)1,500 円 入場者(460 人) 入場率(65%)

9. 神津善行プロデュース「スイングの響宴」 ~グレン・ミラーからベニー・グッドマンまで~ 1月16日(日) ノバホール

戦後、ジャズが本格的に国内で流行する中、当事者の1人としてかかわった作曲家の神津善行。彼の企画・構成、進行によるビッグバンドジャズ・コンサートを開催。当時の状況をユーモア交えて振り返ると共に、アドリブの競演、スイングの高揚感を来場者全員で満喫した。

全席指定 一般 3,500 円 友の会 3,300 円 入場者(299 人) 入場率(46%)





デフ・パペットシアター・ひとみ ファミリー人形劇「はこ/BOXES」

1月22日(土) つくばカピオホール

ろう者と聴者が共に創作から公演まで行う人形劇団 「デフ・パペットシアター・ひとみ」による、心温まる 家族物語。昨年度中止となった同劇団の公演を、今回は 演目を変えて実現させた。セリフがなくても小道具の"は こ"を使った多彩な表現で、観客を新鮮な感動に導いた。

> 全席指定 一般 2,500 円 高校生以下 1,500 円 ハンディキャップ割各 500 円 入場者(114 人) 入場率(43%)

11. 情熱のタンゴ 愛のシャンソン

1月30日(日) つくばカピオホール

往年の洋楽ファンにはたまらない魅力のタンゴとシャンソン。情熱的で独自のリズムを持つ前者と、お洒落でエスプリの効いた後者は、近年、じっくり聴く機会も少なく、本公演は貴重な組み合わせのステージであった。バンドネオンとアコーディオンの音色に魅了される一夜となった。

共催:スカイ・ミュージックオフィス 全席指定 一般 4,500 円 友の会 4,300 円 入場者(116 人) 入場率(50%)





12. 田辺銀冶 真打昇進記念公演

2月5日(土) つくばカピオホール

令和2年7月の公演を延期するなか、昨年5月に真打 昇進した新進気鋭の女流講談師・田辺銀冶。演目は古典 『赤穂義士銘々伝』から「赤垣源蔵徳利の別れ」、後半で は新作『夢二 黒船屋』の二席を披露。女性ならではの細 やかさ、艶やかさが感じられる高座であった。

> 共催:田辺企画事務局 全席自由 一般 3,000 円 友の会 2,800 円 入場者(104 人) 入場率(51%)

13. 杉山清貴 acoustic solo tour 2022

2月13日(日) ノバホール

「さよならのオーシャン」「ふたりの夏物語」などのヒットソングを放ったシンガーソングライター・杉山清貴がノバホール初登場。透き通ったヴォイスは今も健在で、アンコール曲「さよならのオーシャン」では、観客総立ちで拍手を送り、盛り上がったライブとなった。

共催: MAS エンターテイメント 桐生音協 茨城放送 全席指定 一般 6,600 円 友の会 6,400 円 当日 7,000 円

入場者(367人) 入場率(70%)



14. 津軽三味線コンサート「梟 vs ふくろう」

2月19日(土) つくばカピオホール

本田(津軽三味線)、橋本(唄・津軽三味線)、安藤(舞踊・津軽三味線)の若手3人ユニット「ふくろう」。1部は津軽民謡を中心に、2部では「祭」をテーマに各地の民謡を紹介。『津軽じょんがら節』はもちろん、唄や踊りを交え、『どじょう掬い(安木節)』では笑いを誘うなど、エンターテインメント性あふれる邦楽公演となった。

全席指定 一般 1,000 円 入場者(186 人) 入場率(69%)





15. 林家木久扇 落語会

3月20日(日) 市民ホールつくばね

ほぼ1年ぶりに市民ホールつくばねで落語会を開催。 前回の円楽師匠同様、「笑点」メンバーの林家木久扇師匠 を迎えて行った。新型コロナの感染拡大が高止まりにあ るなか、前回を上回る入場者を得て、ギャグやものまね を入れた師匠の噺に、老若男女大いに楽しんだ。

> 全席自由 一般 3,000 円 友の会 2,800 円 入場者(187人) 入場率(75%)

3) つくば市文化芸術振興事業(市民参加・体験型)

新型コロナ感染拡大により、恒例企画「つくばで第九」を中止し、代替企画として、 気軽にご参加いただく合唱体験会~「歌い場」を実施した。

美術関係では初めての試みとして、参加・体験型事業「つくばアートリサーチラボ」を行い、また、小学校へ出向くアウトリーチ事業では、コロナ禍での休校措置もあり、 日程を細やかに調整して実施した。

【事業内容】

※入場率=入場者数/有効座席数(有効座席数は新型コロナ対策のため定員数を減)



1. **小倉良の All that Music!** 10月13日(水)、11月12日(金)、2月10日(木)

□ 万 □ □ (水)、□ 万 □ □ □ (並)、2 万 □ □ □ (木) つくばカピオホール

5年目となる作曲家・小倉良の企画・進行による音楽講座。多彩なゲストが好評の今年度は、ヴィオリン、ギター&ドラム、シャンソン歌手といったアーティスト 3 組が出演した。彼のトークと共に、この機会にしか聴くことのできないステージに、観客は熱心に聴き入っていた。

全席自由 パスポート(3回通し)7,500円 一般 3,000円 入場者(3回で延べ313人) 入場率(54%)

第1回	10月13日(水)	NAOTO(ヴァイオリン)		
第2回	11月12日(金)	PYRAMID [鳥山優司(ギタ一)、神保彰(ドラム)]		
第3回	2月10日(木)	クミコ(シンガー)		

2. デフ・パペットシアター・ひとみ ファミリー人形劇「はこ/BOXES」関連企画 「音・おと・オト・・・OTO ~手作り 音創り~」ワークショップ

12月21日(火) 竹園東小すずらん学級

音楽や楽器を敬遠しがちな聴覚障害を持つ児童を対象に、竹園東小の難聴児学級において楽器演奏ワークショップを実施した。講師に「デフ・パペットシアター・ひとみ」の劇団員を迎え、保護者も一緒に参加して人形の動きに音を合わせるなど、障害があっても楽しめるプログラムに、子どもたちは積極的に加わっていた。

参加者(17人)



楽器を実際に触ってみる



手作りの楽器を講師と演奏

3. 梟 vs ふくろう 関連企画

ふくろう 出前コンサート

2月28日(月) 真瀬小(4、5年生)

谷田部南小(4~6年生)

3月1日(火) 竹園西小(4年生4クラス) 津軽三味線ユニット "ふくろう"による 出前コンサート。新型コロナに伴う休校措 置により、カピオ公演(p8)後の実施となったが、感染防止を徹底して対面で行った。 初めてきく津軽三味線の迫力や、どじょう 掬いの滑稽な踊りに強く惹かれ、終了後の 感想では三味線に興味を持った児童が続出した。



《出前コンサートの様子》

参加者(3 校で延べ 236 人)



4. つくばアートリサーチラボ

~アーティスト、つくばと向き合う~

2月23日(水・祝)、3月12日(土)

つくば市役所会議室、つくば市内各所

市内に在住・在勤・在学のアーティスト、学生など、 プロ、アマ問わず美術に携わる方を対象にしたワークショップを実施。実際に市内各所(筑波山、KEK など)に出向き、自分の考えた"つくば"をテーマにマインドマップを作成した。8 人それぞれの個性が生かされたマップを披露し感想を分ちあった。

参加料:無料 参加者(8人)



2/23 フィールドワーク 筑波山神社



3/12 マインドマップ プレゼンの様子

5. つくばで第九関連企画 「歌い場」

3月6日(日)、16日(水)、27日(日)

市民ホールやたべ 、ノバホール別館小ホール

2年連続中止となった「第15回つくばで第九」の代替 企画として実施。コロナ禍で歌う機会が減るなか、合唱 の楽しさを再認識いただく機会として、また「つくばで 第九」合唱団への勧誘を目的に、合唱体験会「歌い場」 を行った(全3回)。参加者に好評で、次年度も継続実施 の要望が多数あった。

参加料:無料 参加者(3回で延べ112人)





《会場の様子》

「つくばで第九」合唱指導の先生方を講師に 迎え、唱歌を歌う

4) つくば市文化芸術振興事業 (美術事業)

美術事業についてもコロナ渦により、当初計画を一部変更し、自宅で描いた作品の募集~「おうちでアート・デイキャンプ」を実施した。また、同時開催の「アートたんけん隊」は、インターネットを利用したリモートに切り替えて行った。

【事業内容】

1. おうちでアート・デイキャンプ 2021

7月31日(土) アートたんけん隊(オンライン) 10月26日(火)~10月31日(日) 茨城県つくば 美術館(おうちでアート・デイキャンプ2021展)

新型コロナ第5波により、「夏休み子どもアート・デイキャンプ」を変更して「おうちでアート・デイキャンプ」を実施した。テーマ部門「あったらいいもの!!」と自由部門の2つのカテゴリーを設け、自宅で描いた作品の募集を行う。優秀作品に賞状等を授与するとともに、全作品をつくば美術館に展示した。

また、筑波大学構内で大学生の作品を直接鑑賞する「アートたんけん隊」についても変更して、ネットを介したリ

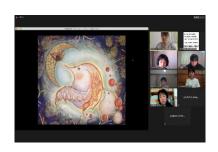


モート形式で行った(後日、美術館で子どもたちの作品とあわせて展示)。

共催: 筑波大学社会貢献プロジェクト 応募作品数(105 点) 来場者(573 人) アートたんけん隊参加者(30 人) 入賞者(12 人)



つくば美術館展示風景



アートたんけん隊 リモート画面から

5) 文化芸術活動支援事業

文化芸術活動支援事業は、市内で活動する文化芸術団体が行うイベント等に対して、 公募により財政支援を行っている。なお、当事業は一般財団法人つくば都市交通センタ 一様の特定寄付金を充当して実施した。

8事業について支援決定をしたが、2事業は新型コロナウイルスのため事業中止となり、実施した残り6事業の支援を行った。

【支援事業一覧】

No.	事 業 名	分野	支援者 (代表者)	会 場	実施日
1	音の宝箱・つくば 2021	音楽	音の宝箱・つくば企画 運営会議(鶴田昭則)	つくばセンタ 一広場 (吾妻)	5月23日 11月7日
2	つくばサロンコンサ ート(全 6 回)	音楽	つくばサロンコンサ ート(野末あけみ)	アルスホール (吾妻)	10月21日~3月17日
3	伊賀七座第6回公演 クリスマス伊賀七 vol.2	演劇	伊賀七座(北野茨)	伊賀七座劇場 (谷田部)	12月12日
4	Music Inspiration at にれ工房	音楽	AM3(山崎誠治)	ACCS 放映	12月20日~ 12月26日
5	「うた芝居ないたあかおに」公演	演劇	つくば子ども劇場 (浜渦京子)	ふれあいプラ ザ多目的ホー ル (下岩崎)	3月13日
6	オルガンの息と弦の 響き	音楽	宮本とも子	バッハの森 (東光台)	3月29日
7	筑波ジュニアオーケ ストラ第 5 回定期演 奏会	音楽	筑波ジュニアオーケ ストラ(飯泉智弥)	ノバホール	事業中止
8	つくば国際アーティストインレジデンス「周縁の美学」	美術	特定非営利活動法 人つくばアートセ ンター(篠原光子)	中央公園・ つくば美術館 (吾妻)	事業中止

【支援事業詳細】

1. 音の宝箱・つくば 2021

市民有志で組織された企画運営会議によるコンサート。つくば センター広場を中心に、春・秋2回開催した。

春:エレクトーンや二胡・ピアノ連弾など多彩なコンサート

秋:音大生によるトーク&コンサート

(春:250人 秋:51人)

2. つくばサロンコンサート

「本格的な生演奏を暮らしの身近に」を目的として、毎月1回 1 時間のコンサートを開催。つくばにゆかりのあるプロ奏者によ る演奏会を行い、子ども・障害者等幅広い市民に開かれた公演と なった。

(6 公演で延べ 426 人)

3. 伊賀七座第6回公演クリスマス伊賀七 vol2

「谷田部のダ・ヴィンチ」と称される発明家・飯塚伊賀七をモデ ルにしたオリジナル演劇公演。俳優・スタッフ等劇団員のほとん どがアマチュアの市民劇団で、コロナ禍、公演を成功に収めた。

(79人)

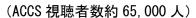






4. Music Inspiration at にれ工房

歌・ピアノ・映像による音楽と美術のコラボレーション。対面 で開催を予定していたが、コロナ禍で事業内容を変更し、無観客 配信公演とし、ACCSにて撮影後、1時間番組として、1日2回×1 週間放送した。



5.「うた芝居 ないたあかおに」公演

子どもたちに優れた演劇作品を届ける「つくば子ども劇場」が 主催の親子鑑賞会。笑いと感動の貴重なひと時を、親子、友人た ちが共に分かち合った。コロナ禍により、つくばカピオからふれ あいプラザへ会場を変更して行った。



(108人)

6. オルガンの息と弦の響き

パイプオルガン・ヴァイオリン・チェロによるコンサート。会 場となったのは「バッハの森記念奏楽堂」で、J.S.バッハの作品 を中心に、常設のパイプオルガンを活かした演奏会で観客を魅了 した。

(70人)



6)後援事業

開催趣旨、内容に賛同するイベント等に対して、当財団が後援するもので、チラシ広報等での協力を行う。今年度については、新型コロナウイルスの影響により申請がなく、行わなかった。

7) 広報活動

文化芸術振興事業を中心に、各種公演等の情報提供、チケット販売を主目的として、 以下の「広報活動」「友の会」の2つの活動を行ってきた。

なお、本年度は、ホームページ上にて過去の事業アーカイブ事業も実施し、広く市民 に当財団の取り組みを発信した。

〈1〉 広報活動

財団の各種事業について、広く情報を周知し、参加者やチケット販売の促進、ノバホール、つくばカピオの利用促進を図るため、次のとおり実施した。

77 77 1 (1635 E4) 67 17/11/PEZE E H 67/2007 (97.5) E 100 7 (97.11/20)				
種別	内 容	実施状況		
	ノバホール・つくばカピオ、市内小中学校、			
チラシ・ポスター	地域交流センターほか公共施設、県内主要ホ	約 100 ヵ所/回		
	一ル、企業など			
ダイレクトメール等	「友の会」(*下記イ)参照)会員向けのDM	約 1, 400 通×9 回		
ダイレクトメール寺	" 電子メール	約 530 通×9 回		
広報紙「芸文つくば」	区会配布、ポスティング、市内公共施設など	年 2 回		
「tcf 通信」	*「tcf 通信」は友の会DMで配布	約 83,000 部/回		
ホームページ	八字桂起 传统桂起 佐凯圣纳埃河北岸	常時		
ホームページ	│公演情報、貸館情報、施設予約状況など │	アクセス数 8, 228		
	市広報誌、各新聞、つくば駅通路掲示板、	チケット販売状況		
広告等	ACCS、常陽リビング、フリーペーパーな			
	ど	に応じ適宜掲載等		

〈2<u>〉 友の会</u>

公演チケットの販売促進を目的に、加入推進を図ってきたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、R3年度末で有効期間(3年度間・チケット購入により自動更新)が切れる会員が65%に上る。このためR4年度より制度改正を行い、年会費制の「TCFメンバーズ」として運用し、会員へのサービス拡充を目指す。

会員登録者数 R4年3月末 1,868人(内サポーター会員47人)

(2) 指定管理事業

1) 指定管理の受託

令和3年度、ノバホールとつくばカピオの指定管理は、第5期4年目を迎えた。運営に当たっては当財団の公益性という性格から、安全・安心を最優先する中で、低廉で公平な貸し出しや利用者へのサービスの徹底を図り、適切な維持管理に努めてきた。

本年度は、昨年度から続く新型コロナウイルス感染拡大に伴い、臨時休館や施設利用の制限など、変則的な運営が続くなか、つくば市との連携を緊密にとりながら、指定管理者として責任ある運営を心掛けてきた。

【指定管理料等の推移】

		ノバホール	つくばカピオ
第1回	期間	平成 18 年度~平成 20 年度	平成 18 年度~平成 20 年度
	指定管理料	41, 007, 000 円/年	119, 607, 000 円/年
第2回	期間	平成 21 年度~平成 23 年度	平成 21 年度~平成 23 年度
	指定管理料	38, 957, 000 円/年	113, 627, 000 円/年
第3回	期間	平成 24 年度~平成 26 年度	平成 24 年度~平成 26 年度
	指定管理料	49,060,000 円/年 (注1)	108, 620, 000 円/年
第4回	期間	平成 27 年度~平成 29 年度	平成 27 年度~平成 29 年度
	指定管理料	51, 218, 000 円/年 (注 2)	107, 300, 000 円/H27
			114, 425, 000 円/H28, 29(注 3)
第5回	期間	平成30年度~令和4年度	平成 30 年度~令和 4 年度
	指定管理料	50, 300, 000 円/H30	114, 500, 000 円/H30
		50, 900, 000 円/R1 (注 4)	115, 600, 000 円/R1 (注 4)
		51, 400, 000 円/R2 (注 4)	116, 700, 000 円/R2, R3, R4
		58, 869, 000 円/R3, R4(注 5)	(注 4)

- (注1) 小ホールの管理開始
- (注2) 減免制度に対する措置
- (注3) 平成28年度よりつくばカピオ月曜休館日開館実施
- (注4) 令和元年10月より消費税変更に伴う措置
- (注 5) つくばセンタービル内つくば市施設の光熱水費負担割合見直しに対する措置

2) ノバホールの指定管理

〈1〉 管理運営上の方針について

「地域の芸術文化の振興と住民福祉の増進を図り、もって文化水準の向上に寄与する」 という設置目的に留意し、公の施設として市民に対して、公平・公正な利用機会を確保 し、指定管理業務を適正に運用していくことを基本方針とする。

本年度は昨年度に引き続き、コロナ禍での安全・安心な施設運営を図るため、施設の清掃・除菌・換気や職員の健康管理等を徹底して行った。あわせて、「ノバホール利用ガイドライン」のもと、利用者への感染防止の周知に努めるとともに、昨年度の経験を活かし音楽ホール特有の利用形態についての留意事項を定め、注意喚起を促すなど、キメ細かい感染防止対策をとってきた。

また、日常及び定期的な施設点検を行い、必要に応じて迅速な修繕を実施するとともに、利用者アンケートを行なって管理運営面に反映させるなど、より一層のサービス向上に努めてきた。さらには、季節に応じた植栽を、エントランス、ホワイエを中心に配置して、施設環境の向上にも努めた。

当財団の文化芸術振興事業においては、部門間で十分に連携することで、コロナ禍での対面公演を円滑にすすめており、貸館業務においてもこのノウハウを活かして、管理 運営に役立てていきたい。

〈2〉 安全・安心面での取り組み

法定点検等の堅実な実施、緊急時に備えた訓練や職員の能力・資質の向上のための研修等を着実に行い、事業計画に掲げた「達成指標」をすべて満たす、安全・安心な利用環境の提供に努めた。なお、特に感染防止の取り組みについては、詳細を別紙 2(p31~32)にまとめた。

【点検の取り組み】

<法定・設備点検>

- ① 設備定期点検整備・・・機械設備、受変電設備、分電盤点検を 12 回実施
- ② 電気工作物点検 ・・・法定点検を6回、巡視点検を毎日実施
- ③ 汚水管清掃 …1 回実施(12月)
- ④ 舞台装置保守点検·・・4回実施(6月・9月・12月・3月)
- ⑤ 音響装置保守点検···2回実施(8月・2月)
- ⑥ 照明機器保守点検···2回実施(7月·1月)
- ⑦ 消防設備点検 ···総合点検1回(8月)、外観機能点検1回(2月)実施
- ⑧ ピアノ点検 ・・・スタインウェイ(1月)、ベーゼンドルファー(2月)、ヤマハ(1月)、ベヒシュタイン(1月)各1回実施

<巡視点検等>

- ① 巡視点検 ···事務職員により1日4回実施し、火気、不審者、不審物の早期発 見に努めた、夜間においては、警備業務を委託し1日1回実施
- ② 設備保守運転業務・・・設備機器、電気工作物巡視点検を毎日実施
- ③ 舞台操作業務 …毎日実施
- ④ 保安警備業務 … 毎日実施
- 5 植栽管理業務 … 適宜実施
- ⑥ 建物点検 ···每月実施

くその他>

- ① 日常清掃・・・休館日を除き毎日実施
- ② 定期清掃···カーペット清掃(9月)、床ワックス(3月)を実施
- ③ 空気環境測定・・・6回実施(2カ月に1回)
- ④ 害虫駆除…4回実施(3カ月に1回)
- ⑤ 感染症対策・・・日常的なマスク着用と手の消毒を励行。利用後の室内換気と消毒、消毒液の各所設置、感染症対策のポスターの掲示、サーマルカメラによる入館時の体温測定、利用者名簿の提出など感染対策に努めた。12 月にはつくば市による新型コロナ感染予防対策として光触媒のコーティングを実施した。コーティングの場所については各貸出施設、事務室、トイレなどの扉、電気スイッチ、机、椅子、手摺りなど人が触れるところを実施
 - ※詳細は別紙 2「新型コロナウイルス感染拡大防止対策等の実施状況」(P31、32)参照

【緊急時の対応】

- ① 防火管理 ···自衛消防隊を組織するとともに消防計画を作成し、この計画を もとに消防訓練、防災訓練を実施(6月・11月)
- ② 緊急連絡網・・・職員連絡網を作成し、緊急時に対応
- ③ 事前打合せ・・・利用者との事前打合せを行い、非常時の避難経路の確認、役割 分担や運営方法等について説明・協議し、安全確保に努めた

【人材育成や職員の研修等の取り組み】

- ① 定例会議・・・毎月実施し、催事情報や課題等の共有に努めた
- ② 公立文化施設協議会の研修・・・年 2 回(6 月、9 月)参加し、管理運営上の情報 交換や知識の習得に努めた。なお、1 月に予定した研修は新型コロナ感染拡大 防止のため参加を見送った
- ③ 定期研修・・・1 月に救命講習を予定したが、「まん延防止等重点措置」のため受講を見送った
- ④ 設備取扱研修・・・改修したスプリンクラー設備について操作確認研修を実施し、 設備の理解や緊急時の対応を確認した

〈3〉 サービス向上面での取り組み

【利用者アンケートの実施】

「達成指標」として、①「管理状況」、③「職員の対応」については前年以上、②「利用しやすさ」について 95%以上の「満足(やや満足含む)」を目標に設定し、3 項目とも「達成指標」以上の数値となった。アンケート結果、意見・要望の状況は下記の表及び別紙3のとおりとなっている。

	内容	達成指標	満足	普通	不満	無回答
1	管 理 状 況	前年度以上	98% (98)	1%(1)	0%(0)	1%(1)
2	利用しやすさ	95%以上	95% (98)	4% (0)	0%(0)	1%(2)
3	職員の対応	前年度以上	98% (98)	1% (0)	0%(0)	1%(2)

※()は前年度実績、サンプル数:132件(87件)

※詳細は別紙3「令和3年度 ノバホール アンケート調査結果」(p33)参照

【情報発信事業】

- ① ホームページ・・・財団ホームページで施設概要、利用規約・料金をはじめ、館内 3D 画像紹介や図面のダウンロード、さらには催事案内、予約状況等に関する情報を常時更新して提供した。また、「新型コロナウイルス感染防止対策とお願い」の掲載や、感染拡大に伴うイベントの中止や延期、臨時休館などの情報を逐一告知した
- ② 催事案内・・・ノバホール、つくばカピオで配布
- ③ ポスター・チラシ・・・市内、近隣市町村のイベント関連ポスター・チラシを掲示して情報発信に努めた

【総合的なサービスの向上】

- ① 各種サービス・・・・チケットの受託販売やコピー・FAX サービス、電子ピアノ・スタンド等館内備品の貸出等を行い、利便性の向上に努めた。また、キャッシュレス決済(PayPay)を導入し、接触感染対策の強化及び利便の向上を図った
- ② 自主事業・・・バックステージツアー、ピアノ試弾会等の自主事業を計画するが、 昨年度に引き続き、感染拡大防止のため中止とした
- ③ その他・・・つくばセンター地区活性化協議会と共同で、つくばセンタービル(ホール入り口壁面)のイルミネーションを行った。また、「アダプト・ア・パーク」に参加し、大清水公園ほか周辺の美化に努めた

〈4〉 利用の状況について

【開館日数】

国、茨城県の緊急事態宣言の発出等に伴い、令和3年8月6日~9月30日を臨時休館とした。ただし、この期間中も窓口業務及び利用条件を満たした催事について貸出を行った。

- ① 通常開館…269日
- ② 休館日 ・・・ 57 日 (月曜または月曜祝日時の翌日 51 日、年末年始 6 日)
- ③ 臨時休館… 39日(8月6日~9月30日を感染防止のため休館)※定期休館日及び条件付貸出日を除く

【職員の配置】

感染防止の観点から、臨時休館時や施設の利用状況をみながら、職員のテレワークを 実施した。以下①~③は通常時の職員配置とする。

- ① 事務管理職員・・・午前8時30分~午後10時、2交代勤務で5名配置
- ② 舞台管理職員···午前8時30分~催事終了、2名配置
- ③ 清掃職員···午前7時30分~午後4時30分、1名配置

【予約申請の受付業務】

コロナ禍での自発的な予約キャンセルをはじめ、臨時休館を行ったことで、昨年度 に引き続き、多くの中止申請があった。利用実績も両施設共に回復傾向にはあるが、 コロナ前と比べ低調な稼働率となった。

- ① 受付時間・・・午前9時~午後8時で実施
 - ※臨時休館中は、感染防止対策として、午後5時までの時短営業
- ② 受付件数…新規申請 330件(372) 変更申請 26件(17)

附属申請 268件(149) 中止申請 110件(267)

※()は前年度実績

【利用状況】

施設		利用日数	利用可能日数	入場者数	稼働率
	ш	151 日	268 日	35, 936 人	56%
木 一	ル	(76)	(224)	(10, 444)	(34)
/s +	п	114 日	296 日	6, 452 人	39%
小 ホ ー	10	(74)	(243)	(2, 582)	(30)
	=1			42, 388 人	
合	計			(13, 026)	

施設	利用区分数	利用可能区分数	稼働率
+ 11	336 コマ	798 コマ	42%
ホール	(146)	(671)	(22)
15 ± 11	220 コマ	881 コマ	25%
小ホール	(123)	(729)	(17)

※()は前年度実績

※コマ…最小利用単位

【公益目的·目的外利用状況】

施設	区分	利用件数	入場者数
+ _ "	公益目的利用	76件(40)	10,807人(5,356)
N — N	公益目的外利用	76 件(36)	25, 129 人 (5, 088)
/s + 11	公益目的利用	57 件(38)	1,516人(1,257)
\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	公益目的外利用	60 件(37)	4, 936 人(1, 145)
<u> </u>	公益目的利用	133 件 (78)	12, 323 人(6, 613)
合 計	公益目的外利用	136 件 (73)	30,065 人(6,233)

※()は前年度実績

【公益目的利用の状況】

	施設		利用件数	入場者数
ホ	_	ル	76件(40)	10, 807 人(5, 356)
小	ホー	ル	57件(38)	1,516人(1,257)
合		計	133 件(78)	12, 323 人(6, 613)

※()は前年度実績

【公益目的利用のうち減免利用の状況】

	施設		利用件数	入場者数
ホ	_	ル	2件(4)	91 人(185)
小	ホー	ル	2件(3)	2 人(138)
合		計	4件(7)	93 人(323)

※()は前年度実績

主な利用内容

・まつりつくば動画撮影

【公益目的外利用の状況】

	施設		利用件数	入場者数	
ホ	_	ル	76件(36)	25, 129 人(5, 088)	
小	ホー	ル	60件(37)	4, 936 人(1, 145)	
合		計	136 件(73)	30,065 人(6,233)	

※()は前年度実績

主な利用内容

- · 民間企業株主総会
- ・民間企業「声楽&馬頭琴コンサート」など

3) つくばカピオの指定管理

〈1〉 管理運営上の方針について

「文化・スポーツ活動等を通して交流の場を提供し、豊かな市民生活の形成に寄与する」 という設置目的を尊重し、公の施設として市民に対して、公平・公正な利用機会を提供 し、指定管理業務を適正に運用していくことを基本方針とする。

本年度は昨年度に引き続き、ノバホール同様、コロナ禍での安全・安心な施設運営を図るため、施設の清掃・除菌・換気や職員の健康管理等を徹底して行った。あわせて、「つくばカピオ利用ガイドライン」のもと、利用者への感染防止の周知に努めるとともに、昨年の経験を活かし、アリーナやホール、会議室等、各施設に応じた留意事項を定めて注意喚起を促すなど、キメ細かい感染防止対策をとってきた。

また、日常及び定期的な施設点検を行い、必要に応じて迅速な修繕を実施するとともに、利用者アンケートを行なって管理運営面に反映させるなど、より一層のサービス向上に努めてきた。

当財団の文化芸術振興事業においては、部門間で十分に連携することで、コロナ禍での対面公演を円滑にすすめており、貸館業務においてもこのノウハウを活かして、管理 運営に役立てていきたい。

〈2〉 安全・安心面での取り組み

法定点検等の的確な実施、緊急時に備えた訓練や職員の能力・資質の向上のための研修等を実施し、事業計画に掲げた「達成指標」をすべて満たし、安全・安心な利用環境の提供に努めた。なお、特に感染防止の取り組みについては、詳細を別紙 4(p34~36)にまとめた。

【点検の取組み】

<法定・設備点検>

- ① 弱電設備・・・セントラル監視システム、ローカル監視システムを1回(8月)実施
- ② 消防設備・・・総合点検1回(8月)、外観点検1回(1月)実施
- ③ 空調機器・・・空調機、吸収式冷凍機、冷却塔、ポンプ類、熱源設備を実施 (4月・7月・8月・10月・12月・1月・3月)
- ④ 受変電設備点検・・・6回実施(遠隔監視により毎日実施)
- ⑤ 受変電設備清掃…1 回実施(6月)
- ⑥ 給排水衛生設備・・・飲料水全項目水質分析、簡易水道水質検査を1回実施(8月)残留塩素測定を月1回実施、受水槽清掃を1回(6月)、雑排水清掃を2回(9月・3月)実施
- (7) 自動ドア ・・・・2 回実施(8月・2月)
- ⑧ エレベーター点検…毎月実施
- ⑨ 可動ステージ …1 回実施 (10月)
- ① 音響設備点検 ···2 回実施(9月・1月)

- ① 照明設備点検 …2回実施(6月・1月)
- ① 舞台設備点検 ···4回実施(5月·8月·11月·2月)
- (13) ピアノ点検 …1 回実施(12月)
- (4) バスケットゴール点検 …1 回実施(12月)
- (15) 監視カメラ点検 ・・・1 回実施(8月)
- ⑯ 放送設備点検 ⋯1回実施(8月)
- ① 自家発電機点検 …1 回実施(6月)

<巡視点検等>

- ① 巡視点検 …1日に4回実施し、火気、不審者、不審物の早期発見に努めた
- ② 設備保守運転業務 … 毎日実施
- ③ 舞台操作業務 … 毎日実施
- ④ 機械警備業務 …毎日実施
- ⑤ 植栽管理業務 … 適宜実施
- ⑥ 建物点検 ···每月実施

くその他>

- ① 日常清掃…毎日実施
- ② 定期清掃・・・カーペット(8月)、塩ビ系フロア(2月)、フローリング(1月・2月)、ブラインド(12月)を実施
- ③ 空気環境測定・・・6回実施(2カ月に1回)
- 4 害虫駆除 …6回実施(2カ月に1回)
- ⑤ 感染症対策 ・・・日常的なマスク着用と手の消毒を励行。利用後の室内換気と消毒、消毒液の各所設置、感染症対策のポスターの掲示、サーマルカメラによる入館時の体温測定、利用者名簿の提出など感染対策に努めた。12 月にはつくば市による新型コロナ感染予防対策として光触媒のコーティングを実施した。コーティングの場所については各貸出施設、事務室、トイレ、エレベーターなどの扉、電気スイッチ、机、椅子、手摺りなど人が触れるところを実施
 - ※詳細は別紙 4「新型コロナウイルス感染拡大防止対策等の実施状況」(P34~36) 参照

【緊急時の対応】

- ① 防火管理 ···自衛消防隊を組織するとともに消防計画を作成し、この計画をもとに消防訓練を実施(8月・1月)
- ② 緊急連絡網 …職員連絡網とセコム連絡網を作成し、緊急時に対応した
- ③ 事前打合せ ・・・利用者との事前打合せを行い、非常時の避難経路の確認、 役割 分担や運営方法について説明・協議し、安全面の確保に努めた。また、新型コロ ナウイルス対策について説明、相談を行い、利用時の感染防止に取り組んだ

【人材育成や職員の研修等の取り組み】

- ① 定例会議…毎月実施し、催事情報や課題等の共有に努めた
- ② 公立文化施設協議会の研修・・・年 2 回(6 月、9 月)オンラインにて参加し、管理 運営や自主文化事業に関する知識の習得に努めた。なお、1 月に予定した研修は 新型コロナ感染拡大防止のため参加を見送った
- ③ 定期研修・・・1 月に救命講習を予定したが、「まん延防止等重点措置」のため受講 を見送った
- ④ 設備取扱研修・・・設備の理解を深め、利用者サービスの向上に努めた

〈3〉 サービス向上面での取り組み

【利用者アンケートの実施】

「達成指標」として、①「管理状況」、③「職員の対応」については前年以上、②「利用しやすさ」については90%以上の「満足(やや満足含む)」を目標に設定し、①「管理状況」は未達成、②「利用のしやすさ」は達成、③「職員の対応」は同数値となった。アンケート結果、意見・要望の状況は下記の表及び別紙5のとおりとなっている。

内容	達成指標	満足	普通	不満	無回答
① 管理状況	前年度以上	94% (95)	5% (4)	1% (0)	0%(1)
② 利用しやすさ	90%以上	94% (93)	6% (5)	0%(1)	0%(1)
③ 職員の対応	前年度以上	94% (94)	6% (5)	0%(0)	0%(1)

^{※()}は前年度実績. サンプル数:511件(688)

※詳細は別紙5「令和3年度 つくばカピオアンケート調査結果」(p37)参照

【情報発信事業】

- ① ホームページ・・・財団ホームページで施設概要、利用規約・料金をはじめ、図面のダウンロード、催事案内や予約状況等に関する情報を常時更新して提供した。また、「新型コロナウイルス感染防止対策とお願い」の掲載や、感染拡大に伴うイベントの中止や延期、臨時休館などの情報を逐一告知した
- ② 催事案内・・・ノバホール、つくばカピオで配布
- ③ ポスター・チラシ·・・市内、近隣市町村のイベント関連ポスター・チラシを掲示 して情報発信に努めた

【総合的なサービスの向上】

- ① 各種サービス・・・チケットの受託販売やコピー・FAX サービス、プロジェクター・ 消毒液・車椅子・スタンド等の館内備品の貸出等を行い、利便性の向上に努めた。 また、キャッシュレス決済(PayPay)を導入し、接触感染対策の強化及び利便性 の向上を図った
- ② 自主事業・・・例年、バックステージツアー等の自主事業を行ってきたが、感染拡大防止のため中止とした
- ③ その他・・・「アダプト・ア・パーク」に参加し大清水公園ほか周辺の美化に努めた

〈4〉 利用の状況について

【開館日数】

国、茨城県の緊急事態宣言の発出等に伴い、令和3年8月6日~9月30日まで臨時休館とした。ただし、この期間中も窓口業務及び利用条件を満たした催事について貸出を行った。

- ① 通常開館…300日
- ② 休館日 ・・・ 10日(保守点検等による休館4日、年末年始6日)
- ③ 臨時休館・・・55 日(8月6日~9月30日を感染防止のため休館)※条件付貸出日を除く

【職員の配置】

感染症防止の観点から、臨時休館や施設の利用状況をみながら、職員のテレワークを 実施した。以下①~④は通常時の職員配置とする。

- ① 事務管理職員・・・午前8時30分~午後10時、2交代勤務で6名配置
- ② 舞台管理職員···午前8時30分~催事終了、2名配置
- ③ 設備管理職員…午前8時~午後10時、2交代勤務で4名配置
- ④ 清掃職員 …午前8時~午後5時、2名配置

【予約申請の受付業務】

コロナ禍での自発的な予約キャンセルをはじめ、臨時休館を行ったことで、昨年度に引き続き、多くの中止申請があった。利用実績も回復傾向にはあるが、コロナ前と比べ低調な稼働率となった。

- ① 受付時間・・・午前9時~午後8時で受付業務を実施した。
- ② 受付件数・・・新規申請 2,390件(2,203) 変更申請 354件(316) 附属申請 659件 (577) 中止申請 508件(934) ※()は前年度実績

【備品の維持管理】

- ① 日常確認・・・建物及び備品の現状確認を巡視点検の際に実施
- ② 定期確認・・・建物備品、貸出備品の数量確認とメンテナンスを実施
- ③ 修繕 ・・・・建物、設備の修繕を実施

【利用状況】

施設	利用日数	利用可能日数	入場者数	稼働率
アリーナ	282 日	284 日	42, 999 人	99%
, , – ,	(263)	(265)	(25, 888)	(99)
+ "	148 日	281 日	15, 924 人	53%
ホール	(97)	(260)	(7, 048)	(37)
上記以外 9 施設	262 日	295 日	24, 764 人	89%
<日数は平均>	(227)	(274)	(19, 178)	(83)
Δ <u>=</u> 1			83, 687 人	
合			(52, 114)	

施設			利用区分数	利用可能区分数	稼働率
ア	IJ -	F	1,452 コマ	1, 674 コマ	87%
	·) -	ー ナ	(1, 257)	(1, 575)	(80)
_		11	349 コマ	822 コマ	42%
ホ	_	ル	(240)	(794)	(30)
上訂	己以外	9 施設	18,942 コマ	43, 626 コマ	43%
<	合 i	計 >	(16, 339)	(42, 106)	(39)

※()は前年度実績

※コマ…最小利用単位

【公益目的·目的外利用状況】

施設	区分	利用件数	入場者数
ア リ ー ナ	公益目的利用	370件 (351)	14,364 人 (9,729)
, , – ,	公益目的外利用	323件 (291)	28,635人(16,159)
ホール	公益目的利用	70 件 (40)	4,777人(1,494)
ホール	公益目的外利用	91件 (63)	11, 147 人(5, 554)
上記以外9施設	公益目的利用	1,417件(1,026)	7,509 人 (5,461)
工能以外多胞故	公益目的外利用	2,678件(1,845)	17, 255 人(13, 717)
合 計	公益目的利用	1,857件(1,417)	26,650人(16,684)
合 計	公益目的外利用	3, 092件(2, 199)	57, 037 人 (35, 430)

※()は前年度実績

【公益目的利用の状況】

į	施設	利用件数	入場者数	
アリ	ー ナ	370件 (351)	14,364 人 (9,729)	
ホ	ール	70 件 (40)	4,777人 (1,494)	
上記以	外 9 施設	1,417件(1,026)	7,509 人 (5,461)	
合	計	1,857件(1,417)	26,650人(16,684)	

※()は前年度実績

【公益目的利用のうち減免利用の状況】

施設	利用件数	入場者数		
ア リ ー ナ	12 件(15)	2, 450 人(1, 105)		
ホール	14件(11)	358 人 (347)		
上記以外 9 施設	69件 (91)	402 人 (553)		
合 計	95 件(117)	3, 210 人(2, 005)		

※()は前年度実績

主な利用内容

- ・つくば市成人の集い
- ・市長杯少年少女バドミントン大会
- ・つくば人間学講座 等

【公益目的外利用の状況】

施設	利用件数	入場者数	
ア リ ー ナ	323 件 (291)	28, 635 人(16, 159)	
ホール	91件 (63)	11, 147 人 (5, 554)	
上記以外 9 施設	2,678件(1,845)	17, 255 人(13, 717)	
슴 計	3,092件(2,199)	57, 037 人(35, 430)	

※()は前年度実績

主な利用内容

- ・プロボクシング、プロキックボクシング、
- ・プロバレーボール、プロバスケットボール
- 演劇有料公演
- ・ダンスコンテスト 等

(3)地域連携

【会員及び関係団体等一覧表】

No.	団体名	役職等
1	つくばセンター地区活性化協議会	会員
2	アダプト・ア・パーク(つくば市公園里親制度)	参加団体
3	筑波研究学園都市交流協議会	会員
4	(一社)つくば観光コンベンション協会	会員
5	つくばフェスティバル実行委員会	委員
6	まつりつくば大会本部	委員
7	つくば市民文化祭実行委員会	委員
8	つくば市商工会	会員
9	(公社)土浦法人会	会員

【活動内容】

- △ (1) つくばセンター地区活性化協議会が実施する奉仕活動・イベントへの参加
 - ① 防犯パトロールへの参加・・・コロナ禍のため中止
 - ② ランタンアート・・・コロナ禍のため中止

〈2〉 アダプト・ア・パークへの参加

毎月、大清水公園の清掃及び遊具点検等(併せてペデストリアンデッキのゴミ拾い)を実施する。





令和3年度 つくば市文化芸術振興事業一覧

分類	No.	対象	事業名 (*は共催事業)	日程	会場	入場者・参加者数	入場率
	1	一般	はやしべさとし 三十歳の旅立ち ~ 叙情歌を道づれに~(*)	4月10日	ノバホール	505 人	51%
	2	一般	古澤巖の品川カルテット(*)	6月9日	ノバホール	289 人	47%
	3	一般	ノバホール落語 柳家喬太郎・桃月庵白酒・古今亭菊之丞 三人会	6月27日	ノバホール	249 人	71%
	4	一般	梅沢富美男劇団―つくば特別公演―	10月16日	市民ホール くきざき	365 人	50%
	5	一般	KEK 科学と音楽の饗宴 2021 代替事業 古館伊知郎 トーキングブルース 2021(*)	11月28日	ノバホール	365 人	54%
つくば市文	6	一般	<i>キェフ・クラシック・バレエ 代替事業</i> ダニエル・ハリトーノフ ピアノ・リサイ タル(*)	12月4日	ノバホール	283 人	36%
文化芸術	7	一般	H ZETT M ピアノ独演会 2021	12月18日	ノバホール	567 人	80%
振興事	8		親子で楽しむ上原彩子ピアノコンサート 『くるみ割り人形』	12月19日	ノバホール	460 人	65%
業(公演鑑	9	一般	神津善行プロデュース「スウィングの饗 宴」 ~グレン・ミラーからベニー・グッドマン まで~	1月16日	ノバホール	299 人	46%
賞型)	10	一般	デフ・パペットシアター・ひとみ ファミリー人形劇「はこ/BOXES」	1月22日	つくばカピオ ホール	114人	43%
	11	一般	情熱のタンゴ 愛のシャンソン(*)	1月30日	つくばカピオ ホール	116人	50%
	12	一般	田辺銀冶 真打昇進記念公演(*)	2月5日	つくばカピオ ホール	104 人	51%
	13	一般	秋川雅史コンサート 代替事業 杉山清貴 acoustic solo tour 2022(*)	2月13日	ノバホール	367 人	70%
	14	一般	津軽三味線コンサート「梟 vs ふくろう」	2月19日	つくばカピオ ホール	186 人	69%
	15	一般	林家木久扇 落語会	3月20日	市民ホール つくばね	187 人	75%

平均入場率 57%(65%)

入場率=入場者数/有効座席数(有効座席数はコロナ対策等各公演会場設営により変動

別紙 1

分類	No.	対象	事業名 (*は共催事業)	日程	会場	入場者・参加者数	入場率
	1	一般	小倉良のAII that Music!(全3回)	10月13日 11月12日 2月10日	つくばカピオ ホール	延べ 313 人	54%
"	2	聾者	「音・おと・オト・・・0T0~手作り 音創り~」 楽器演奏ワークショップ	12月21日	竹園東小 すずらん学級	17人	_
(市民参加	3	子供	梟 vs ふくろう 関連企画 ふくろう 出前コンサート	2月28日3月1日	真瀬小 谷田部南小 竹園西小	延べ 236 人	_
· 体験型)	4	一般	つくばアートリサーチラボ 〜アーティスト、つくばと向き合う〜	2月23日 3月12日	つくば市役所	8人	_
	5	一般	つくばで第九代替企画 「歌い場」	3月6日 3月16日 3月27日	市民ホールやたべ ノバホール別館 小ホール	延べ 112 人	_
(美術事業)	1		おうちでアート・デイキャンプ 2021 & アートたんけん隊	7月31日10月26~31日	リモート つくば美術館	延べ 708 人	_

新型コロナウイルス感染拡大防止対策等の実施状況

ノバホールでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記のとおり対策等を実施した。なお、消耗品等の購入に際しては、昨年度に引き続き文化庁補助金を活用した。

- 1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の実施
 - ・窓口業務における飛沫感染防止のためアクリル板の設置



・アルコール消毒液の設置







・館内にガイドラインを掲示し、HPでも利用条件等を周知した。





・ホワイエ・トイレの対策





・楽屋の飛沫感染防止対策(対面防止)及び受付用アクリル板の貸出







・サーマルカメラによる入場時の検温の実施



・非接触型決済システム導入



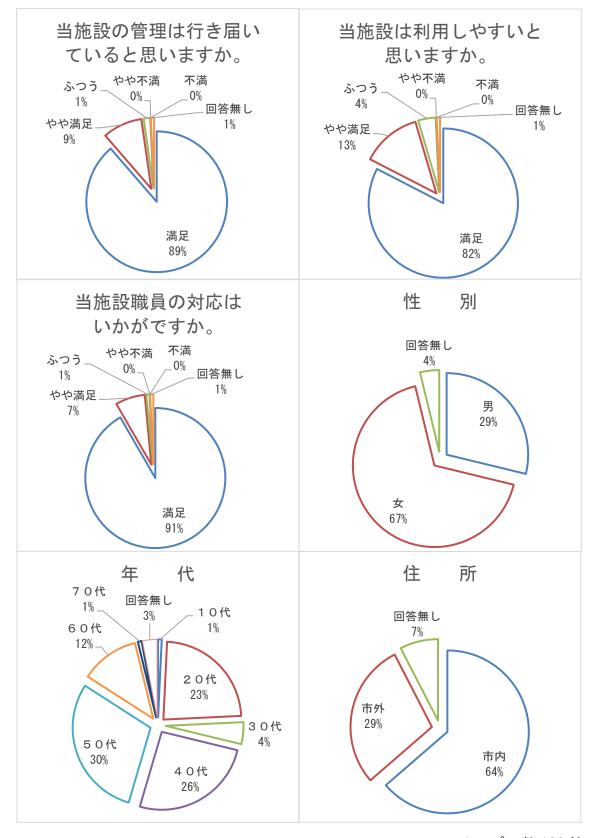
館内消毒の実施

利用の状況に応じ館内の消毒を実施した。また、光触媒コーティング完了後は、コーティング実施個所と未実施個所で消毒手順を変更した。

2. 利用内容による感染対策の周知

利用内容に応じて感染対策を的確に実施できるよう、舞台及び楽屋等の利用上の注意事項をとりまとめ周知している。

令和3年度 ノバホール アンケート調査結果



サンプル数 132 件

新型コロナウイルス感染拡大防止対策等の実施状況

つくばカピオでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記のとおり対策等を 実施した。なお、消耗品等の購入に際しては、昨年度に引き続き文化庁補助金を活用し た。

- 1. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策の実施
 - ・窓口に飛沫防止ビニールカーテンを設置



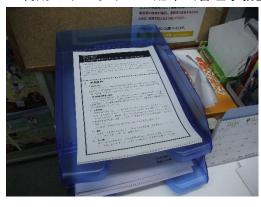


・館内の複数個所にアルコール消毒液を設置





・利用ガイドラインの配布 (管理事務室)





・エントランスロビーおよび各部屋に感染症対策の案内を掲示









・出入り口にサーマルカメラを設置





会議室にアクリルボード





・多機能トイレにソープディスペンサー・非接触型決済システム導入





・トイレ前に間隔空けテープ



・受付・物販用ビニールカーテン貸し出し



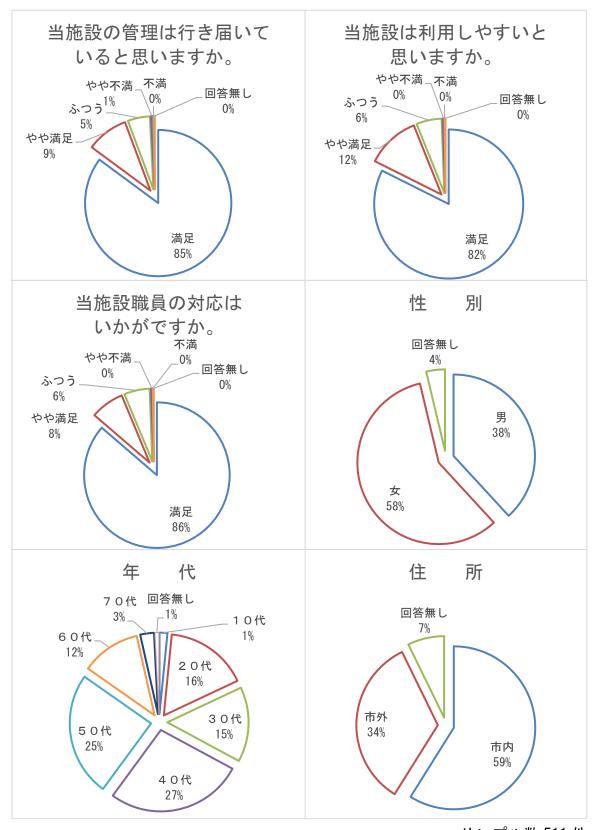
館内消毒の実施

利用の状況に応じ館内の消毒を実施した。また、光触媒コーティング完了後は、コーティング未実施個所の消毒を行った。

2. 利用内容による感染対策の周知

利用内容に応じて感染対策を的確に実施できるよう、舞台及び楽屋等の利用上の注意事項をとりまとめ周知している。

令和3年度 つくばカピオ アンケート調査結果



サンプル数 511 件